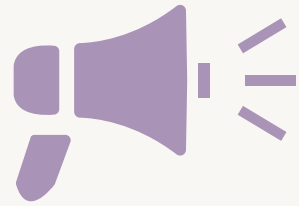


ご挨拶



社会福祉法人 洛東園
小規模多機能型居宅介護支援事業所
小規模多機能サービス
「もみじの家」
管理者 森 佐貴子

7月より小規模多機能型サービス「もみじの家」の管理者になりました森佐貴子でございます。異動前は認知症対応型デイサービスの相談員をしていました。
「もみじの家」も「認知症対応型デイサービス」も“高齢者が住み慣れた地域で過ごすための支援をさせて頂く”という共通点があり「もみじの家」にまいりましたのも何かのご縁を感じています。
誠に微力ではございますが、ご利用者や地域の方々にとって「もうひとつの我が家」「皆様の居場所」となる施設をめざし精励いたす所存でございます。何卒前任者同様格別のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い致します。
略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます。

御陵洛東園建設進捗のご報告



山科御陵洛東園建設を発表以来、施設予定地近隣の方々や関係各位よりご期待のお声をたくさん頂きありがとうございます。令和元年6月12日から21日まで、ホームページにて新築工事の入札公告を行い、競争入札参加資格審査に合格された業者による建築入札が8月1日に実施されました。11月より建築着工予定でございます。近隣の方々には何かとご迷惑をお掛けいたしますが、完成まで何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

完成が楽しみです！



洛東園では見学、実習やボランティア等、随時受け付けております。
お気軽にお問い合わせください。

洛東園だより

令和元年9月発行 / 社会福祉法人 洛東園
発行責任者 / 西村 英亮
〒605-0981 東山区本町15丁目794
電話番号 (大代表) 561-1171 FAX 531-8372
ホームページアドレス
<http://www.wf-rakutoen.com/>

※記載中の写真はフリー配布素材と弊社で撮影した写真を使用し、撮影したものは全てご本人の了解を得て掲載しております。

編集にあたって

令和最初の「洛東園だより」をお届け致します。
今年度の広報委員会は女性6名、男性2名の職員構成で活動しています。
洛東園で過ごされるご利用者のご様子はもちろん、職員や行事等幅広くいろんな形でお伝えできるよう委員一同努めてまいります。

記：甲山



洛東園 だより

2019.9



目次

秋のご挨拶 洛東園 監事 杉井 哲郎 1頁

活動だより 2頁

福祉避難所 3頁～4頁

研修 5頁

財務諸表 6頁

御陵洛東園報告他 巻末

Vol. 42

洛東園の理念

- 個性・自主性を尊重し、明るい温もりのある生活
- 安全と快適な暮らし
- 地域に根ざした開かれた施設

秋のご挨拶

社会福祉法人洛東園 監事 杉井 哲郎

今年は、暑さが早く来て、梅雨入りが遅くなりました。梅雨と言っても、京都では雨量が少なく、毎年“空梅雨”となっています。降ると大雨・洪水・山崩れ。やっと長い梅雨が済んで、暑い!暑い!暑い!夏が過ぎつつあります。季節が昔と比べると、と言うより、我々が覚えている季節とは毎年差が大きくなっています。ある方と、この季節感の話をしていると、“温暖化”の話になりました。その方は、温暖化と言っても、ある学者によると寒冷化の初期状況との話もあるとのことでした。しかし、私の記憶にある60年強の中で、温暖化が進んでいるのは事実でしょう。子供の頃の記憶を振り返りました。

タンポポ・土筆（つくし）等を集めて遊んだひと時。梅雨のジトジトとした中での通学。水たまりで“バシャン・・・”と遊んで、ずぶ濡れになった記憶。セミ取りで、“油蟬（あぶらぜみ）”ばかり取った思い出。クマゼミを取れた時の喜び。真っ赤なスイカをほおぼって、種をプイ!。秋の赤トンボを虫かごにいっぱい取ったこと。お隣の柿の実を頂戴し、美味しくいただいたこと。漆の木でチャンバラをし、その木の液でかぶれたこと。雪合戦を一冬で何回したことでしょう。池の分厚い氷の上でスケート遊びをしたこと。畑に有ったミカンをほおぼったこと……。色々な思い出が有りますが、全て春・夏・秋・冬の季節がくれた思い出です。この思い出が、我々の心を豊かにし、穏やかな心持ちを育んでくれました。

昨今の季節は、昔と違う変化が生じています。学者の言うことより、経験から醸成される考え・思いも大切にしたいものです。昔のことを言うと「歳を経た（とった）」と言われるますが、この思い出が、「今の我々の歴史であり、今の我々の存在の証」です。これからも春・夏・秋・冬を楽しみましょう!!



洛東園が更に前に向かいます!!山科に新しい「御陵洛東園（仮称）」の開設に動いております。土地の造成が終わり、建物の建築に着手スタート!地域の期待も大きく、皆様に貢献できるホームを目指しております。地域の皆様が安心できるホームを造り上げます。

活動だより

こちらのコーナーでは各部署の外出や施設内での楽しみなどを紹介します。

No.01 デイサービスでフレンチトースト作り!



一般型デイサービスでは様々な行事を企画し、ご利用者の方々に参加して頂いています。行事の中でも定期的開催し、喜んで頂けているのが調理です。今回はおやつフレンチトースト作りを行いました。お料理上手なご利用者が中心となり、みんなで作業する中で、職員が調理の知恵などを教わることもあります。



出来上がったお料理を食べながら「美味しいね。楽しいね。」と会話が弾み、コミュニケーションも深められています。今後もご利用者のご意見をお聞きしながら季節を感じられる楽しい企画を考えていきたいと思っています。 記：門前

No.02 小規模多機能サービスもみじの家のお出かけ

もみじの家では毎月職員付き添いのもと外出行事を行っています。6月は個別外出と題し、ファミレス「さと」での食事、動物園、鉄道博物館の3箇所からご利用者に行きたいところを選んで頂き、ご希望の場所に行きました。どれも魅力的でどこも捨て難い大変喜んで頂きました。鉄道博物館では子供の頃の夢だった車掌さんに成りきるご利用者、動物園では猿山だけでなく幼稚園児にも手を振るサービス精神旺盛なご利用者……。普段「もみじの家」でお過ごしになる様子とはまた少し違ったご利用者の笑顔がとても素敵でした。 記：坂口

さとの食事会



鉄道博物館



岡崎動物園



福祉避難所

洛東園は福祉避難所に指定されています。

📢 6月8日(土曜日) 福祉避難所設置訓練を行いました。

福祉避難所とは一般の避難所への避難後にそのまま一般の避難所での生活を続けることが困難な方を対象とするため、二次避難所とも呼ばれています。受入対象者は、高齢者や障害のある方、妊産婦（妊娠中から産後おおむね6ヶ月）など、避難生活において特別な配慮を必要とする方です。

まず、園長が京都市より「避難所設置開設要請書」を受け取ります。そこから職員たちは受付班・医務班・介助班・設営班・要配慮者班・炊き出し班に別れ、訓練スタート。月輪自主防災会様、区役所保健福祉班様にもご来園頂き、設備や訓練の様子を見て頂きました。終了後は、班ごとに振り返りを行い、課題についても確認しました。

記：小室

京都市が発行する福祉避難所についてのパンフレット



災害が発生したときにどうすればよいのか詳しく記載しています。普段からチェックしておきましょう！

訓練の様子



利用者役の避難者を
受付へ案内する要配慮者班。



受付で「入退所届」を作成、アセスメントシートの項目に従って状態・症状の聞き取りをおこなう受付班。



避難所でもできるだけプライバシーが確保できるようにお部屋をセッティング。



お湯を入れるだけで美味しい
五目御飯が50人分作れる
アルファ米を試食しました。



参加職員の皆さん
お疲れ様でした！



マンホールに直接汚物を流すマンホールトイレ。



当日は炊き出し班が
豚汁を作りました。



段ボールのベッドは意外と丈夫。
4ベッド分を常時保管しています。



洛東園の車は避難時に
備えていつも満タン。



ベッドが決まれば介助班の
ケア開始となります。



ベッドが決まってホッと一安心。



月輪自主防災会の方々にも訓練に
ご参加頂きました。

研修



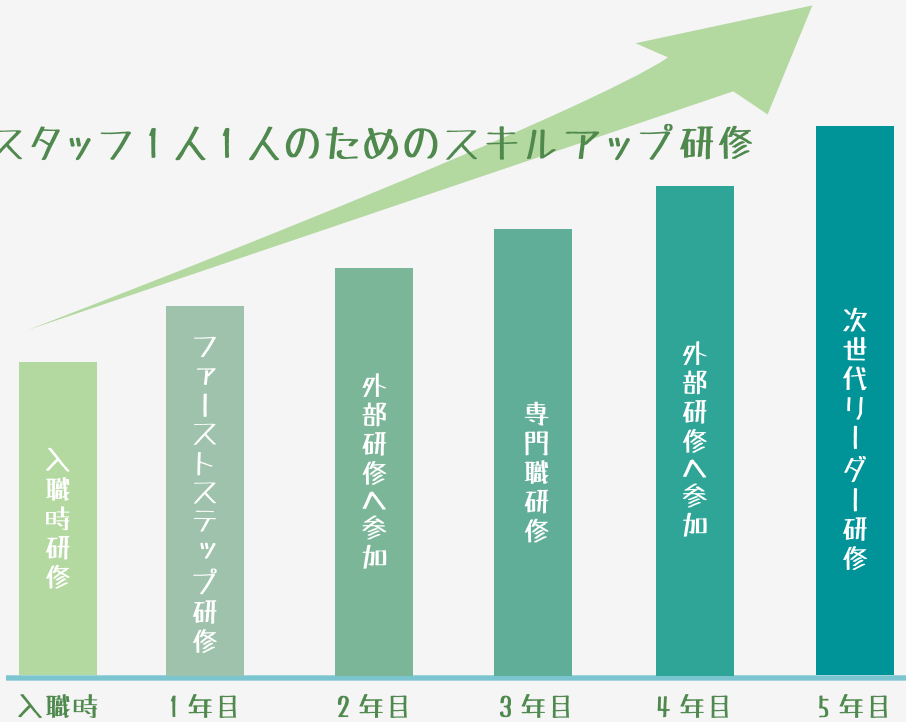
職員はよりよいケアのため、日々頑張ってます！

洛東園では職種や経験年数に関係なく、いろんな研修をおこない職員の資質向上に力を入れています。「介護業界は初めて」の職員も安心して勤務できますし、ベテランの職員は研修を受講することで、再確認し初心にかえることができ、更に新たなスキルを身に着けます。

まず、毎月1回法人全体で園内研修を開催し「マナー・接遇」「メンタルヘルス」「個人情報」「介護保険制度」等々共有した学びを得ています。

また、「研修実施委員会」を設置し、職員ひとりひとりが計画的に研修実施できるように入職年数に合わせた研修プランを立てて実施しています。

スタッフ1人1人のためのスキルアップ研修



介護福祉士受験対策講座や介護支援専門員受験対策講座を園独自で行い、多くの合格者を出しています。多くの研修を受講することで洛東園職員として誇りを持ち、驕ることなく職務に励んでいる日々です。

記：小泉



令和元年度報告です。

社会福祉法人洛東園 事業活動計算書

(自平成30年4月1日至平成31年3月31日)

社会福祉法人洛東園 資金収支計算書

(自平成30年4月1日至平成31年3月31日)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	1,031,195,340	1,018,720,071	12,475,269
	老人福祉事業収益	190,201,113	194,273,027	△ 4,071,914
	障害福祉サービス等事業収益	3,358,081	9,566,516	△ 6,208,435
	医療事業収益	28,497,783	28,144,081	353,702
	その他の事業収益	236,880	648,720	△ 411,840
	人材育成事業収益	405,000	360,000	45,000
	経常経費寄附金収益	1,954,160	2,610,000	△ 655,840
	サービス活動収益計 (1)	1,255,848,357	1,254,322,415	1,525,942
	費用			
サービス活動増減差額の部	人件費	811,559,273	801,565,557	9,993,716
	事業費	172,283,474	173,221,326	△ 937,852
	事務費	177,692,355	139,861,939	37,830,416
	利用者負担軽減額	198,453	106,234	92,219
	減価償却費	61,770,924	63,599,557	△ 1,828,633
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 20,020,321	△ 20,057,675	37,354
	徴収不能額	0	△ 15,680	15,680
	サービス活動費用計 (2)	1,203,484,158	1,158,281,258	45,202,900
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)	52,364,199	96,041,157	△ 43,676,958
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	386,713	425,787	△ 39,074
	その他のサービス活動外収益	10,562,178	8,628,950	1,933,228
	サービス活動外収益計 (4)	10,948,891	9,054,737	1,894,154
	費用			
	支払利息	11,391,581	10,738,130	653,451
	その他のサービス活動外費用	6,244,281	5,630,113	614,168
	サービス活動外費用計 (5)	17,635,862	16,368,243	1,267,619
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	△ 6,686,971	△ 7,313,506	626,535
	経常増減差額 (7)=(3)+(6)	45,677,228	88,727,651	△ 43,050,423
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	1,014,000	△ 1,014,000
	その他の特別収益	13,248,229	464,546	12,783,683
	特別収益計 (8)	13,248,229	1,478,546	11,769,683
	費用			
	固定資産売却損・処分損	6	38	△ 32
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,014,000	796,000	218,000
	特別費用計 (9)	1,014,006	796,038	217,968
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)	12,234,223	682,508	11,551,715
	当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)	57,911,451	89,410,159	△ 31,498,708
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	1,073,439,471	1,004,131,487	69,307,984
	当期末繰越活動増減差額 (13)=(11)+(12)	1,131,350,922	1,093,541,646	37,809,276
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	40,140,373	10,000,000	30,140,373
	その他の積立金積立額 (16)	40,000,000	30,102,175	9,897,825
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	1,131,491,295	1,073,439,471	58,051,824

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	増減 (A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	1031,471,666	1,031,195,340	276,326
	老人福祉事業収入	187,792,200	190,201,113	△ 2,408,913
	障害福祉サービス等事業収入	10,500,000	3,358,081	7,141,919
	医療事業収入	25,102,393	28,497,783	△ 3,395,390
	その他の事業収入	0	236,880	△ 236,880
	人材育成事業収入	1,440,000	405,000	1,035,000
	経常経費寄附金収入	1,944,000	1,954,160	△ 10,160
	受取利息配当金収入	404,790	386,713	18,077
	その他の収入	7,922,590	10,562,178	△ 2,639,588
施設整備等による収支	支出			
	事業活動収入計 (1)	1,266,577,639	1,266,797,248	△ 219,609
	人件費支出	793,560,402	807,870,157	△ 14,309,755
	事業費支出	169,446,145	171,885,534	△ 2,439,389
	事務費支出	202,763,974	177,692,355	25,071,619
	利用者負担軽減額	167,000	198,453	△ 31,453
	支払利息支出	10,662,130	11,391,581	△ 729,451
	その他の支出	6,030,340	6,244,281	△ 213,941
	事業活動支出計 (2)	1,182,629,991	1,175,282,361	7,347,630
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	83,947,648	91,514,887	△ 7,567,239
その他の活動による収支	収入			
	設備資金借入金収入	900,000,000	900,000,000	0
	固定資産売却収入	0	663,418,640	△ 663,418,640
	施設整備等収入計 (4)	900,000,000	1,563,418,640	△ 663,418,640
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	50,360,000	50,360,000	0
	固定資産取得支出	653,278,000	1,321,369,888	△ 668,091,888
	施設整備等支出計 (5)	703,638,000	1,371,729,888	△ 668,091,888
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	196,362,000	191,688,752	4,673,248
	収入			
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	40,140,373	40,140,373	0
	その他の活動による収入	0	11,655,553	△ 11,655,553
	その他の活動収入計 (7)	40,140,373	51,795,926	△ 11,655,553
	支出			
	積立資産支出	0	40,000,000	△ 40,000,000
	その他の活動支出計 (8)	0	40,000,000	△ 40,000,000
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	40,140,373	11,795,926	28,344,447
	予備費支出 (10)	0	—	0
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	320,450,021	294,999,565	25,450,456
前期未支払資金残高	前期未支払資金残高 (12)	676,683,328	676,683,328	0
	当期末支払資金残高 (11)+(12)	997,133,349	971,682,893	25,450,456

社会福祉法人洛東園 貸借対照表

(平成31年3月31日現在) (単位：円)

資産の部				負債の部			
科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,260,801,532	766,330,092	494,471,440	流動負債	1,291,157,271	189,588,956	1,101,568,315
現金預金	903,357,170	592,973,788	310,383,382	事業未払金	92,049,561	82,186,958	9,862,603
事業未収金	165,942,896	170,073,226	△ 4,130,330	その他の未払金	189,760,444	0	189,760,444
未収金	189,821,397	2,770	189,818,627	1年以内返済予定設備資金借入金	950,360,000	50,360,000	900,000,000
未収補助金	0	1,014,000	△ 1,014,000	預り金	4,594	9,225	△ 4,631
立替金	164,309	204,198	△ 39,889	職員預り金	6,892,804	7,020,142	△ 127,338
前払金	0	447,120	△ 447,120	仮受金	13,296	32,499	△ 19,203
前払費用	1,169,060	1,086,359	82,701	賞与引当金	52,076,572	49,980,132	2,096,440
短期貸付金	0	19,118	△ 19,118	固定負債	523,600,000	573,960,000	△ 50,360,000
仮払金	346,700	509,513	△ 162,813	設備資金借入金	523,600,000	573,960,000	△ 50,360,000
固定資産	2,346,920,804	1,751,278,799	595,642,005	負債の部合計	1,814,757,271	763,548,956	1,051,208,315
基本財産	2,072,486,861	1,454,533,347	617,953,514	純資産の部			
土地	1,174,260,000	523,445,500	650,814,500	基本金	143,995,429	143,995,429	0
建物	898,226,861	931,087,847	△ 32,860,986	国庫補助金等特別積立金	367,028,816	386,035,137	△ 19,006,321
その他の固定資産	274,433,943	296,745,452	△ 22,311,509	その他の積立金	150,449,525	150,589,898	△ 140,373
建物	97,878,587	116,396,265	△ 18,517,678	次期繰越活動増減差額	1,131,491,295	1,073,439,471	58,051,824
構築物	486,859	273,559	213,300	(うち当期活動増減差額)	57,911,451	89,410,159	△ 31,498,708
機械及び装置	79,247	100,930	△ 21,683	純資産の部合計	1,792,965,065	1,754,059,935	38,905,130
車輦運搬具	723,774	1,553,839	△ 830,065	負債及び純資産の部合計	3,607,722,336	2,517,608,891	1,090,113,445
器具及び備品	19,892,315	22,253,425	△ 2,361,110				
ソフトウェア	194,076	450,036	△ 255,960				
その他の積立資産	135,137,675	135,278,048	△ 140,373				
差入保証金	4,000,000	4,000,000	0				
長期前払費用	729,560	1,127,500	△ 397,940				
その他の固定資産	15,311,850	15,311,850	0				
資産の部合計	3,607,722,336	2,517,608,891	1,090,113,445				